お　知　ら　せ

資料提供
合同庁舎記者クラブ・広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ・三次記者クラブ

国土を整え、全力で備える
中国地方整備局
三次河川国道事務所
Miyoshi office of River and National Highway

平成27年12月16日

道の駅「ゆめランド布野（ふの）」に発電機が寄贈されます

道の駅「ゆめランド布野」に一般社団法人日本道路建設業協会から発電機が寄贈されることになり、発電機贈呈式を行います。

【発電機贈呈式の日程】

日時：平成２７年１２月１８日（金）　９：００～

場所：三次市役所　６階　６０６会議室

【出席者】

・三次市長
・道の駅「ゆめランド布野」駅長
・（一社）日本道路建設業協会中国支部　支部長
　同上　事務局長
・国土交通省　三次河川国道事務所長

【贈呈式次第】

① 開会
② 出席者紹介
③ 日本道路建設業協会からの挨拶
④ 目録授与
⑤ 市長謝辞
⑥ 閉会

問合わせ先

■寄贈者：一般社団法人日本道路建設業協会　中国支部
事務局長　八田　省作（はった　しょうさく）
TEL：(082)942-4396
■三次市役所　布野支所
支所長　沖田　昌子（おきた　まさこ）
主任　植岡　幸弘（うえおか　ゆきひろ）
TEL：(0824)54-2112　FAX：(0824)54-2429
■国土交通省 中国地方整備局　三次河川国道事務所
副所長（道路担当）　貞任　俊典（さだとう　としふみ）
【担当】道路管理課長　藤本　悟　（ふじもと　さとる）
【広報担当】建設専門官　溝川　克己（みぞかわ　かつみ）
TEL：(0824) 63-4121（代表）　FAX：(0824) 64-2240

道の駅「ゆめランド布野」 非常用発電機の寄贈について

三次河川国道事務所
Miyoshi office of River and National Highway

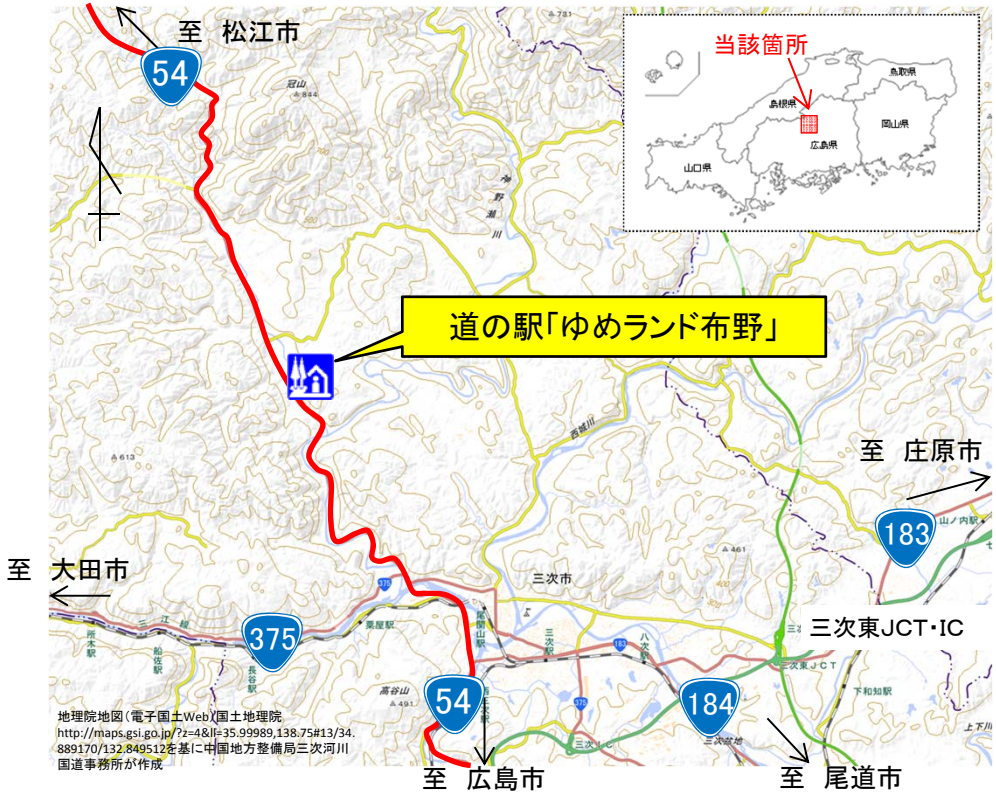
道の駅「ゆめランド布野」は国道54号の広島県三次市布野町に位置し、平成8年10月18日の開業から平成27年10月に20年目を迎え、地域活性化の先導拠点として取り組まれ、年間約24万人（平成26年）の利用客があります。

当道の駅は、休憩・情報発信・地域連携の機能以外にも災害時等の指定緊急避難場所・指定避難所として、三次市地域防災計画に位置づけられています。

今回、一般社団法人日本道路建設業協会中国支部※より道の駅へ寄贈される「ポータブル非常用発電機」が加わることで、災害等非常時の照明・情報機器等の電力確保に役立てられる予定です。

※一般社団法人日本道路建設業協会中国支部は社会貢献事業の一環として、中国地方の「道の駅」に対し、平成27年度から3年間で計6台の非常用発電機の寄贈を行う予定としており、道の駅「ゆめランド布野」が中国地方で最初の非常用発電機の寄贈となります。また、AED（自動体外式助細動器）については平成20年度より毎年中国地方の「道の駅」へ寄贈を行っております。

道の駅「ゆめランド布野」



ポータブル非常用発電機の規格・主な用途
規格：出力2.5kVA級
　　ガソリン　9.0ℓ
　　連続運転　約6.2時間(定格負荷時)
主な用途：屋外でのPC・精密機械の使用・充電

ポータブル非常用発電機のイメージ写真